

地域環境ジュニアパトロール
活動報告書

グループ名	C O C O A S
-------	-------------

テーマ	水生昆虫先生の日野川カルテ
-----	---------------

メンバーの氏名	学校名	学年
加藤 千史	武生第三中学校	2年
宮下 亜衣	武生第三中学校	2年
転法輪 阿弥子	武生第三中学校	2年
渡辺 光	武生第三中学校	2年
飯田 康恵	武生第三中学校	2年
藤川 江美	武生第三中学校	2年

指導者氏名	河崎 陽子	教職員
-------	-------	-----

1. テーマを選んだ理由

世界各国でさがれている問題の1つに水質があります。私たちの身近な所を流れる日野川の水質はどうなのか、また、「水生昆虫なんて見たことがない」という声が多く、どんな昆虫なのか興味をわかせたから。

それに水生昆虫の違いで水質はどうかかわるのか知りたいから。

2. 活動の記録

・ 7月30日（火）

午前10:00から武生市立図書館で水生昆虫の資料を探した。でも本は全て貸し出し中だったので、次に本をまわしてもらえるように司書さんにたのんで図書館の休けい室で実施計画をたてた。

・ 8月2日（金）

福井県の地図を見て、どこの川の水質調査をするかPOINT決めをした結果、日野川一本にしぼって調査することになった。

（調査する場所）

今庄 → 南条 → 武生 → 鯖江 → 福井

・ 8月3日（土）快晴

気温が34℃もあり、めちゃくちゃ暑い日でした。朝7:00に学校に集合して、先生の車で日野川にそって上流（今庄）へ向かった。つきあたりのダムまで行って、もどって川に下りる所を探した。

橋の下を階段を下りて、手に軍手、足に長ぐつをあつ〜いスタイルで川に入りとても苦労しました。結果は……

・ヘビトンボ	でかいの1匹
・キイロカワカゲロウ	1匹
・シロタニガワカゲロウ	2匹
・ウエノヒラタカゲロウ	1匹

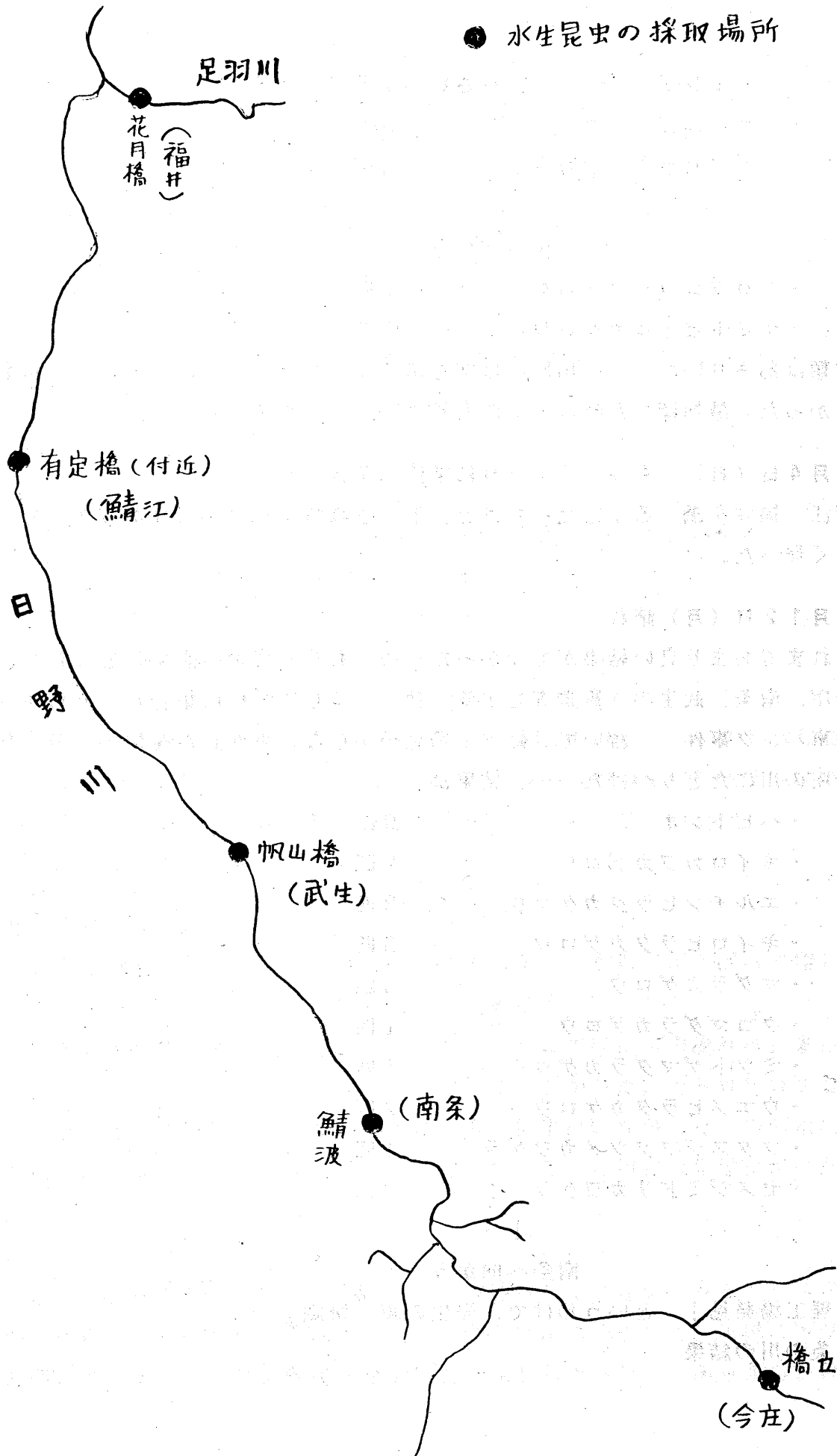
とれた数は少なめでした。川の水はすんでいてきれいで、川原の所にゴミはあまりない。

↓

南条へ向かう

川の水はきれいだったけど、空き缶がいくつも落ちていた。釣りの人がたくさんいたので、じゃまにならないようにした。

● 水生昆虫の採取場所



- ・ヘビトンボ 小さいの 1 匹
- ・シロタニガワカゲロウ 5 匹
- ・ウエノヒラタカゲロウ 2 匹



武生へ向かう

- ・シロタニガワカゲロウ 7 匹
- ・ナミトビイロカゲロウ 1 匹

種類はあまりいなくて、川原には空き缶やゴミがたくさん落ちていて、水もきたなかった。最初探した時は、1 匹も見つからなくて苦労した。

- ・ 8 月 4 日（日）くもり 7：00 に学校に集合

鯖江、福井を調べる予定だったけど、下りる場所が見つからなかったの、しかたなく帰った。

- ・ 8 月 12 日（月）晴れ

これまであまり良い結果がでなかったため、もう一度調べ直すことにした。今日は今庄、南条、武生の水質調査をする。朝 7：30 に学校に集合し、とちゅう「先生の車パンク事件」、続いて「修理工場見つからない事件」が発生！ が、なんとか今庄の川にたどりつけた……。結果は、

- ・ヘビトンボ 9 匹
- ・キイロカワカゲロウ 2 匹
- ・エルモンヒラタカゲロウ 3 匹
- ・キイロヒラタカゲロウ 5 匹
- ・マダラカゲロウ 3 匹
- ・クロマダラカゲロウ 1 匹
- ・ミットゲマダラカゲロウ 1 匹
- ・ウエノヒラタカゲロウ 2 匹
- ・フタスジフタツメカワゲラ 1 匹
- ・セスジミドリカワゲラ 3 匹



南条へ向かう

修理工場発見！ というわけで、先生の車 ♪ 快調 ♪
南条の川の結果

・チャバネヒゲナガカワトビケラ	17匹
・ヒラタドロムシ	4匹
・シロタニガワカゲロウ	7匹
・エルモンヒラタカゲロウ	15匹
・コカゲロウ	1匹
・ウエノヒラタカゲロウ	1匹
・セスジミドリカワゲラ	3匹
・チラカゲロウ	5匹
・マダラカゲロウ	1匹

↓

武生へ向かう

武生は前とかわらず空き缶、ゴミが落ちていてきたなかった。結果は、

・チャバネヒゲナガカワトビケラ	6匹
・シロタニガワカゲロウ	19匹
・ヒラタドロムシ	1匹
・キイロカワカゲロウ	4匹

※これらの3か所をとった水生昆虫は、川の水と石をいっしょに空きびんに入れ学校まで持ち帰って、本を参考にくわしく調べた。その後、水生昆虫は日野川にかえした。前のときより数も種類も多くなったので良かった。

細かい見分けは大変で苦労した。

・8月13日（火）晴れ

今日の予定は鯖江、福井。この前は調査できなかったから、がんばって探します！

7：30に学校に集合して鯖江へ向かった。結果は、

……前と変わらず水生昆虫は1匹もいなかった。おまけに川の流れは止まって、池と化していた。とてつもなく変なおいがしてすごかった。ヘドロやコケがたくさんあった。陸上の虫はたくさんいたのに、水生昆虫はいなかった。川の水には洗剤の泡らしい物体がういていた。はっきり言って「こんな川に水生昆虫がいたら新発見だろう……」

↓

気を取りなおして福井へ向かったら、「一方通行じゃり道ジェットコースター対向車が来たらおしまい事件」が起こったが、なんとかのりきった。川原に下りられる所を探していたら「！？日野川が足羽川と合流しちゃったよ、あらあら日野川一



これは、あまり見慣れない種類の鳥で、羽の色も、普通の鳥とは違っていた。今日は、
 晴れた。朝、我々の宿舎に、鳥が飛来した。その鳥は、羽の色が、普通の鳥とは違っていた。
 鳥は、羽の色が、普通の鳥とは違っていた。鳥は、羽の色が、普通の鳥とは違っていた。



本にしぼってやるのにウソついちゃった事件」発生。それにもめげずに調査した結果、

・タニシ

1匹

……なかなか悲しい結果だ……。足羽川は一見きれいに見える。小魚やアメンボがたくさんいた。川底の石の上に細かくてどろみたく、ぬるぬるしたものがかぶさっていた。川の水と石をいっしょに空きびんにいれ学校まで持ち帰って調べたところ、「タニシ失そう事件」がおこる。その後日野川にもどしたが、タニシはどこへ……？

～考 察～

パトロール手帳やその他の資料から水質とそこに住む水生昆虫との関係（特に私達の調査と関係あるもの）としては、次のようなことがわかっている。

水 質 階 級		指 標 生 物
きれいな水		1. カワゲラ類（セスジミドリカワゲラなど他）
		2. ナガレトビケラ・ヤマトビケラ類
		3. ヒラタカゲロウ類（ウエノヒラタカゲロウなど）
		4. ヘビトンボ類（ヘビトンボなど）
中 間		5. 2以外のトビケラ類（チャバネヒゲナガカワトビケラ）
		6. 3と8以外のカゲロウ類（コカゲロウなど）
少し よごれた水		7. ヒラタドロムシ
よごれた水		8. サホコカゲロウ
		9. ヒル類

※（ ）は調査で見つけたもの

例外 タニシは資料にのっていなかったなのでどこの水質階級に属するのかわからなかった。

今庄で見つかった水生昆虫は、1. ヘビトンボ、6. キイロカワカゲロウ、シロタニガワカゲロウ、3. ウエノヒラタカゲロウで、表で見えてみると、きれいな水とその中間にあたる。これらのことから今庄方面の日野川の水質は比較的良いと考え

られる。

南条で見つかった水生昆虫は、1. ヘビトンボ、6. シロタニガワカゲロウ、3. ウエノヒラタカゲロウ、5. チャバネヒゲナガカワトビケラ、7. ヒラタドロムシで表で見えてみると、きれいな水、中間、少しよごれた水にあたり、今庄と比べるとほんの少しだけれど、よごれがでてきたと考えられる。

武生で見つかった水生昆虫は、6. シロタニガワカゲロウ、ナミトビイロカゲロウ、5. チャバネヒゲナガカワトビケラ、6. キイロカワカゲロウ、7. ヒラタドロムシで表で見えてみると、中間と、少しよごれた水にあたり、見た目と同じく、少しきたなかった。

鯖江では水生昆虫が見つからなかった。池のようになっていて、水は赤色に変色していた。水が流れているところで他におりられる場所がなかったため、唯一水が流れている所を見つけたが、そこにも洗剤がういていた。この水はあまりにもきたなかったため水生昆虫が住めなかったと考えられる。

福井は、川におりられる所がなく、日野川ぞいを車を走らせていたら知らぬまに足羽川に合流していた。しかたなく足羽川をしらべてみた。しかし、水生昆虫はみつからず、タニシが一匹で悲しくいた。しかし、そのタニシも行方をくらませてしまった。タニシは資料にのっていなかったため水質などくわしいことはわからないが、見た目はすこしきれいだった。しかし川底にどろがたまっていた。この水はよくわからない……。

ま と め

これらの川の場所、水生昆虫の種類、数の結果、上流から下流に向かうほど水の汚れと川の様子のが悪化していることが分かった。しかもその汚れは、私達が捨てた物や、洗剤のせいだった。こんな状態では、私達の「汚い、くさい」迷惑なんかより、住む所をなくされている水生昆虫に大迷惑をかけている。

「人に迷惑をかけない」と言っている私達は水生昆虫に迷惑をかけているのだ。私達が少し気をつければ、水生昆虫も、それなりに川の健康しんだんをしてくれると思う。

3. メンバーの感想

加藤 武生、鯖江、福井の川が思っていたより汚かったので残念でした。

川の健康しんだんができる水生昆虫ってすごいなあ。

藤川 あまり参加できなかったけど、いろいろ勉強になりました。

渡辺 近くの川が汚れていてとてもおどろいた。でもふだんあまりみない面にふれられてよかった。いい体験ができました。

宮下 武生の川が数年前よりきたなくなっていたので残念だ。何回見ても水生昆虫は不思議だ。

飯田 暑かったけど、一生懸命できてよかった。「こんな小さな虫がいるんだ」とちょっとビックリした。

転法輪 鯖江や福井の川ははっきりと調べられなかったけれども、こんな小さな虫が川の水の汚れとかを教えてくれるなんてすごいなあと思った。

4. 指導者の感想

水生昆虫の類別には、かなり専門的な知識も必要とされるようで、私達だけの類別ではかなりの不安もあったが、生徒達は全般にわたり、根気強く調査を行い、いい経験になったと思う。

5. その他

川におりられる場所が限られていたので苦労した。

水生昆虫で水質調査をするという貴重な体験ができて良かったです。

